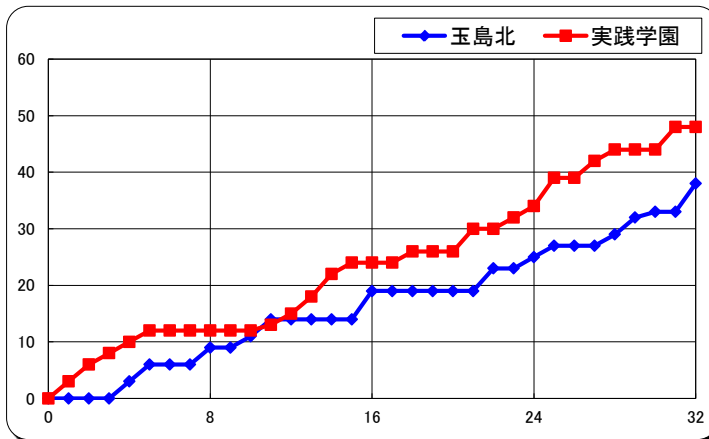




THE 44th ALL ALL JAPAN  
Jr HIGH SCHOOL

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会											
会場	高松市総合体育館											
日時	平成26年8月24日(日) 10:20											
コート	TBコート 第2試合											
カテゴリ	男 男子決勝トーナメント1回戦											
主審	佐藤 良明 (秋田)											
副審	中井 将基 (愛媛)											
Team A		Team B										
玉島北	38	48 実践学園										
岡山 ●	<table border="0"> <tr><td>9 1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>10 2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>6 3rd</td><td>10</td></tr> <tr><td>13 4th</td><td>14</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	9 1st	12	10 2nd	12	6 3rd	10	13 4th	14	OT		東京 ○
9 1st	12											
10 2nd	12											
6 3rd	10											
13 4th	14											
OT												

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		玉島北						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	井上 亮	×	0	0	0	0	4	
5	林 洸斗	／	0	0	0	0	0	
6	小幡 泰寛	／	0	0	0	0	0	
7	安信 政吾	／	0	0	0	0	0	
8	石井 翔麻	DNP	0	0	0	0	0	
9	竹田 孝貴	／	0	0	0	0	1	
10	浜崎 誠悟	DNP	0	0	0	0	0	
11	海野アントニオアラン	DNP	0	0	0	0	0	
12	岡本 倫匡	DNP	0	0	0	0	0	
13	上田 大樹	DNP	0	0	0	0	0	
14	土家 大輝	×	27	5	4	4	0	
15	角谷 大成	DNP	0	0	0	0	0	
16	小栗 瑛哉	×	7	1	2	0	2	
17	勝部珠莉輝	×	4	0	2	0	5	
18	山本 草大	×	0	0	0	0	0	
監督	坪井 晶						0	
コーチ	伊達 美絵						0	
合計			38	6	8	4	12	

Team B		実践学園						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	深澤 英吾	×	3	0	1	1	1	
5	町井 丈太	×	17	2	4	3	1	
6	高草 一馬	DNP	0	0	0	0	0	
7	多田竜之介	×	4	0	2	0	0	
8	鈴木 雄大	DNP	0	0	0	0	0	
9	阿保 柊二	×	2	0	1	0	1	
10	島田 英瑠	DNP	0	0	0	0	0	
11	江川 航希	／	0	0	0	0	0	
12	矢口 拓歩	DNP	0	0	0	0	0	
13	石川 悟	DNP	0	0	0	0	0	
14	土屋 成海	DNP	0	0	0	0	0	
15	磯部 真希	DNP	0	0	0	0	0	
16	樋口 将馬	DNP	0	0	0	0	0	
17	若月 遼	／	1	0	0	1	1	
18	小玉 大智	×	21	0	9	3	0	
監督	森 圭司						0	
コーチ	小林 真澄						0	
合計			48	2	17	8	4	

【戦評】

決勝トーナメント1回戦、中国ブロック代表玉島北と関東ブロック代表実践学園の一戦。1Q、玉島北はマンツーマンDef、実践学園はゾーンDefでスタート。序盤、高さに勝る実践学園はゾーンDefを駆使、玉島北にインサイドでプレーさせず、開始3分間無得点に抑える。その間実践学園は#5の3P、#4のミドルシュートで得点し、8-0と主導権を奪う。しかし中盤、玉島北は粘り強いDefが徐々に効果を発揮、終盤は実践学園のOffを封じる一方、#14の3Pなど外角シュートで対抗。実践学園12-9玉島北で終了。2Q序盤、玉島北は#14のミドルシュートやフリースローで得点を重ね14-13と一時逆転。しかし、実践学園は#18がゴール下で奮起、Offリバウンドからのシュート、フリースローなどでOffのリズムを取り戻し連続得点。玉島北は中盤以降外角シュートが決まらず、前半は実践学園24-19玉島北で折り返す。

3Qは両チームとも激しいDefから攻め手を欠き、ロースコアの展開。玉島北は5分間無得点で苦しむ一方、実践学園はスローインからミドルシュートが効果的に決まり、実践学園34-25玉島北で終了。4Q、実践学園#5が3Pを決め玉島北を突き放す。玉島北は終盤オールコートプレスを仕掛けるも、実践学園は冷静に対応。インサイドを支配した実践学園が終始有利に試合を運び、最終スコア実践学園48-38玉島北で実践学園が2回戦に駒を進めた。

【戦評記入者】

三本康一郎